

令和2年度版

伊勢原の図書館



令和3年6月

伊勢原市立図書館

伊勢原市立図書館が目指すもの

～ 楽しみながら学ぶコミュニティ・スペース＝生涯学習の場 ～

- I 人と情報が出会う図書館
- II 読書を楽しみ、知識を広げられる図書館
- III だれもが手軽に利用できる、より開かれた図書館
- IV 読み・聞き・学び・参加し・成長できる図書館
- V 市民とともにあゆむ図書館

目 次

1	伊勢原市の概要	1
2	図書館の概要	2
3	図書館のあゆみ	3
4	組織及び事務分掌	7
5	施設及び運営の概要	7
6	伊勢原市図書館協議会	9
7	令和3年度当初予算	10
8	令和2年度事業実績	10
9	利用状況統計	17
10	資料所蔵統計	22
11	視聴覚ライブラリー	25

1 伊勢原市の概要

(1) 位置

伊勢原市は、人口101,689人（令和3年4月1日現在）、神奈川県ほぼ中央に位置し、東京から50km、横浜から45km、東名高速道路で東京から40分、小田急線で新宿から60分の距離に位置し、首都圏の近郊都市として重要な役割を担っています。

市域は、東西9.98km、南北7.28km、総面積55.56km²で、その35%を山林原野が占めています。

市の北西部には、丹沢・大山国定公園の一面を形成する関東の霊峰といわれる大山を頂点として、東部には豊かな平野部が開けています。その恵まれた自然環境と立地条件は、県下はもとより広く関東の人々の観光の地としても注目を集め、理想的な環境のもとに位置しています。

(2) 沿革

伊勢原の地に人が住み始めたのは、今からおよそ2万8千年前といわれています。それから今日まで様々な人々の営みが繰り返されてきました。源頼朝・北条政子・太田道灌ら日本史の舞台に登場する人物とも深くかかわった土地です。

元和5年（1619年）、伊勢山田の曾右衛門、鎌倉の湯浅清左衛門が大山参詣の際、当時の田中村と大竹村の村境に広がっていた「千手（せんじゅ）ヶ原」に着目し許可を得て開墾し、次第に人々が来往するようになりました。その後、市（いち）が開かれたり、大山参詣の宿としても栄えました。こうして次第にこの地方の中心となり、伊勢の人が開いた土地ということで、伊勢原と呼ばれるようになったといわれています。

また、伊勢原市の市域は昭和29年12月1日に伊勢原町・大山町・高部屋村・比々多村・成瀬村・大田村の2町4ヶ村が対等合併をし、その後昭和31年9月30日に岡崎村の大匂・馬渡地区が伊勢原町に分合され現在に至っています。そして、昭和46年3月1日、県下15番目の市制を施行しました。「第二東名」や「国道246号バイパス」などの広域幹線道路の整備により、伊勢原市はこれから大きく変貌しようとしています。豊かな自然に包まれ、みんなの力が次代を拓く、「しあわせ創造都市 いせはら」をめざしています。

市域面積	55.56km ² （東西9.98km 南北7.28km）	
都市計画区域	市街化区域	11.79km ²
	市街化調整区域	43.77km ²
人口等 *（令和3年4月1日現在；住民基本台帳）	人口	101,689人
	世帯数	46,345世帯
令和3年度当初予算額	一般会計	328億8,800万円
	特別会計	189億3,200万円
	公営企業会計	57億3,900万円
	合計	575億5,900万円

2 図書館の概要

(1) 図書館運営の基本方針

本格的な生涯学習社会の到来の中で、子どもから大人まで気軽に利用できる生涯文化施設として、また情報提供の発信源となる大きな役割を担う施設として、図書館資料の充実と利用者サービスの向上に努め、さらに学校図書館との連携を図る。

(2) 図書館運営の基本施策

ア 図書館行政の総合的企画、研究

近年の社会情勢に的確に対応するとともに、市民ニーズに即した図書館行政を推進する。

- (ア) 図書館行政の調査、研究の推進
- (イ) 図書館協議会の開催

イ 図書資料の充実

市民が、必要な知識に関しての一般的な情報を図書館で容易に得ることができるよう、広範囲にわたる多様な資料の収集、整理を行う。

- (ア) 児童書、一般書の充実
- (イ) 逐次刊行物の充実
- (ウ) 参考図書の充実
- (エ) 郷土資料の充実
- (オ) 視聴覚資料及び機材の保存・整備

ウ 施設利用の推進

子どもから大人まで市民が身近な公共施設として気軽に利用できるよう利用者の指向、動向、ニーズを的確に把握し、開かれた図書館運営を目指す。

- (ア) 閲覧、貸出利用の推進
- (イ) レファレンス（調査・相談）の充実
- (ウ) リクエストへの対応
- (エ) 図書館ボランティアの育成
- (オ) 障がい者サービスの充実
- (カ) フリーWi-Fi、インターネット開放端末の提供
- (キ) 視聴覚資料の試聴環境の提供
- (ク) 「ミニギャラリー」の一般利用
- (ケ) 滞在利用のための読書・閲覧スペースの充実

エ 学校教育活動との連携

小中学校の授業等教育活動の向上のために学校と図書館との連携を図り、児童・生徒の学習向上に相互協力と支援を積極的に推進する。

- (ア) 移動教室の受入
- (イ) 職場体験等の受入
- (ウ) 学校図書館との連携
- (エ) 図書資料等の団体貸出

オ 読書普及・啓発等の推進

各種事業を開催して市民の読書の普及と啓発に努める。

- (ア) 子ども読書フェスタなどの各種行事等の開催
- (イ) 県内公共図書館との相互利用の推進と充実
- (ウ) 東海大学附属図書館との相互利用の促進
- (エ) ボランティア団体によるおはなし会等活動の支援
- (オ) 伊勢原市子ども読書活動推進指針に沿った読書普及及び啓発活動の実施

3 図書館のあゆみ

ア 準備期間

昭和52年	1月	伊勢原公民館図書室（伊勢原2-7-30）開設準備
昭和53年	4月	館外貸出開始（蔵書14,356冊）（職員1名・臨時職員1名）
	6月	視聴覚ライブラリー設置
昭和55年	12月	伊勢原市立図書館計画の策定（日本図書館協会へ委託）
昭和58年	6月	図書館建設準備委員会設置（用地の選定、建設に対する討議・答申）
昭和59年	11月	図書館用地の取得を依頼（市長部局へ）
昭和60年	4月	図書館建設準備委員会より図書館建設に対する答申が提出される
	5月	教育委員会で図書館・子ども科学館基本構想策定方針を決定
	8月	図書館・子ども科学館基本構想の委託契約を締結
	10月	図書館・子ども科学館建設準備室を設置
		図書館・子ども科学館検討委員会を設置（委員会内の課長職以上8名で構成）
	11月	図書館・子ども科学館基本構想完了
	12月	図書館・子ども科学館設置機種等選定検討委員会を設置（委員会内の課長職以上8名で構成）
		教育委員会議に図書館・子ども科学館基本構想を報告
昭和61年	2月	議会に図書館・子ども科学館基本構想を報告
		図書館・子ども科学館建築基本設計の委託契約を締結
	3月	図書館・子ども科学館コンピュータシステム基本設計の委託契約を締結（日本電気）
		図書館・子ども科学館用地買収完了（土地開発公社）
		図書館・子ども科学館建築基本設計完了
	4月	「図書館・子ども科学館建設準備室」を「図書館・子ども科学館建設事務所」に名称変更（職員5名）
	5月	教育委員会議に「図書館・子ども科学館建築基本設計」内容を報告
		「図書館建設準備委員会及び子ども科学館市民検討委員会」を「図書館・子ども科学館建設委員会」に統合
	6月	図書館・子ども科学館コンピュータシステム実施設計及びソフトウェア制作の委託契約を締結
		図書館・子ども科学館建築実施設計の委託契約を締結
昭和62年	1月	議会に建築の実実施設計について報告
		図書館・子ども科学館建築実施設計完了
	2月	教育委員会議に建築の実実施設計について報告
	3月	図書館・子ども科学館新築工事の本契約を締結（着手）
	4月	組織変更に伴い、図書館・子ども科学館建設事務所の管轄に伊勢原公民館図書室を編入（職員9名）
	5月	市指名選考委員会において、図書データのマークを決定
昭和63年	2月	「図書館・子ども科学館建設委員会」の名称を「図書館・子ども科学館管理運営委員会」に変更
	4月	人事異動（新採用、異動）により、図書館・子ども科学館建設事務所増員（職員29名）
	11月	ホスト・コンピュータのリース契約を締結（平成元年4月1日より5ケ年）
平成元年	1月	利用者カードの事前登録受付開始
	3月	伊勢原市立図書館・子ども科学館竣工式（特別施設公開27～30日）

イ 開館以降

平成 元年	4月	伊勢原市立図書館開館 組織を管理係と図書係の2係と決定（職員14名） 第1期図書館コンピュータシステム本稼働（NEC LiCS-2 ホストコンピュータ型）
	6月	伊勢原市図書館協議会委員を委嘱 図書館おはなしボランティア団体“おはなしばる～ん”設立
	7月	録音図書・点字図書郵送貸出開始
	12月	年末年始（1日～1月31日）の特別措置として貸出冊数を1人10冊以内とする
平成 2年	3月	「Isehara City Library 音楽の夕べ～チェンバロ・スターライトコンサート～」開催
	4月	図書団体貸出開始・ビデオブック貸出開始 図書館職員16名に増員
	5月	利用者端末が児童図書室に1台増設 こどもの日開館
	7月	身体障害者に無料郵送貸出を開始
	8月	資料特別整理期間中の特別措置として貸出冊数を1人10冊以内とする（21日～9月9日）
	10月	図書館朗読録音ボランティア団体“野の会”設立
	11月	文化の日開館
平成 3年	7月	一日図書館員開催（7月～8月：参加者25名）
	9月	図書係に嘱託職員1名配属
	10月	第7回日本図書館協会建築賞の「 優秀賞 」を受賞
	11月	本の交換市開催（9日～17日）
平成 4年	2月	ベストセラー展「本の戦後30年」（29日～3月15日）
	4月	29日（みどりの日）から祝日開館開始
	8月	図書館配架にボランティアの参加者10名
	10月	図書係に嘱託職員4名配属（計5名）
	11月	3市2町（伊勢原市・平塚市・秦野市・大磯町・二宮町）の広域利用開始
平成 5年	10月	学校貸出を開始
平成 6年	3月	8市1町1村（相模原市・秦野市・厚木市・大和市・伊勢原市・海老名市・座間市・綾瀬市・愛川町・清川村）の広域利用開始
	10月	第2期ホスト・コンピュータのリース契約を締結（日本電気・平成11年9月30日までの5年間） 第2期図書館コンピュータシステム本稼働（NEC LiCS-2） 利用者の「貸出図書リスト」発行専用の利用者開放端末機を導入（開放端末機計5台）
平成 7年	4月	平成7年度「県央地区公共図書館連絡協議会」の会長市
平成 8年	3月	地震対策として館内窓ガラス等に飛散防止フィルム張付け工事の施工 常設の図書資料リサイクルコーナー『お役立ち文庫』を設置
	4月	延長開館を開始（祝日を除く毎週 木曜日、午後7時まで ） 「3市2町公立図書館連絡協議会」会長市（～平成9年度まで）
	5月	電子計算機に無停電電源装置を導入
平成10年	1月	産能大学蔵書検索端末の設置承認（図書館1階レファレンス横）
	6月	本の修理ボランティア活動開始
平成12年	4月	地方分権の推進を図るため関係法律の整備等に関する法律（平成11年法律第87号）の施行に伴い、伊勢原市立図書館条例及び施行規則の一部を改正 本の貸出冊数を5冊→10冊以内、ビデオテープを1本→2本以内に変更
	5月	「子ども読書年」として「国際子ども図書館」開催にあわせて子どもの本に関する展示開催

	10月	<p>ホスト・コンピュータのリース契約を締結（5年間） 第3期図書館コンピュータシステム本稼働（NECネクサソリューションズLIVRE UP4800/740AD クライアント/サーバ型） 産能大学蔵書検索端末の撤去</p>
平成13年	4月	組織の一部改正で係制から担当制を導入する
	5月	レファレンス用、雑誌・論文見出しデータベースの活用を始める
		視聴覚ホールのプロジェクター（パソコン対応）交換
	9月	図書館・子ども科学館施設改修整備計画を策定 （平成14年度～平成18年度の5ケ年）
平成14年	6月	エル・ネット（教育情報衛星通信ネットワーク）運用開始
	9月	「すこやか親子ブックスタート」9月1日スタート
平成15年	4月	開館日数拡大（土・日・祝日全日開館、年末年始を除く） 平成15年度「県央地区公共図書館連絡協議会」会長市
	7月	パソコン館内利用開始
	9月	資料特別整理期間の縮減 （9・3月のそれぞれ4日間） 図書館満足度調査実施（県央地区公共図書館連絡協議会共催）
平成16年	4月	「子どもの読書週間」により、子どもの読書推進のしおりを期間中に配布（4月23日～5月12日）、合わせて手づくり絵本の展示を行う（4月22日～4月25日）
平成17年	6月	図書館協議会委員の公募制度開始
	7月	東海大学付属図書館の相互利用に関する協定書の締結 夏休み期間の会議室の一般開放開始
	8月	東海大学付属図書館の相互利用の受付開始
	10月	図書館電算システムのリース契約を締結（5年間（H21まで）NECネクサソリューションズ） 第4期図書館コンピュータシステム本稼働（NECネクサソリューションズLIVRE Express5800/120Rh-2 クライアント/サーバ型） 図書館インターネット 所蔵資料検索開始 利用者用インターネット端末の設置（6台）
平成18年	1月	図書館インターネット 所蔵資料予約サービス開始 1月4日正午開館の開始
	3月	携帯電話からの所蔵資料検索・予約サービス開始
	3月	図書館ミニギャラリー開設
	4月	「3市2町公立図書館連絡協議会」会長市（～平成19年度まで）
	11月	東海大学付属図書館相互利用協定記念事業として、 市民のための図書館教養講座の開催
平成19年	1月	CD貸出 （クラシックを除く）開始
	4月	エルネット（教育情報衛星通信ネットワーク）運用停止
	10月～11月	市民のための図書館教養講座の開催（3回）
平成20年	3月	クラシックCDの貸出開始 図書館協議会から段階的な業務委託の提言
	4月	図書館設立20周年記念事業（詳細は事業実績を参照） （職員数12名から11名に） 警備員を午後に関り配置（委託）
	9月	土・日、祝日の会議室の一般開放の開始
	3月	貸出等業務委託の一般入札（3社参加）、契約
平成21年	4月	貸出等の業務を委託（職員数12名から8名に） 警備員を終日配置（委託）
	5月	土・日、祝日を除き開館時間を午後7時まで延長

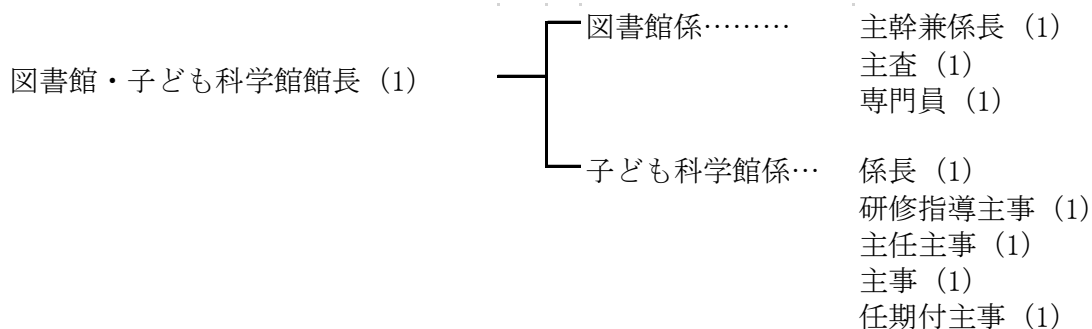
10月	駅窓口センター、石田窓口センターに図書返却ボックスを設置
平成22年 4月	図書館、子ども科学館の統合、館長は両館兼任となる。 図書館担当職員8名から6名（館長・維持管理担当を含む）に。 日販図書マークの導入
10月	図書館電算システムのリース契約を締結・長期継続契約（5年間（H27まで）NECネクサソリューションズ） 第5期図書館コンピュータシステム本稼働（NECネクサソリューションズLiCS-LIVRE Express5800/R120b-2 クライアント/サーバ型）
12月	年末年始特別貸出実施（貸出冊数を通常の2倍に）
平成23年 3月	東日本大震災による臨時休館（11日 午後3時～7時） 計画停電に伴う臨時休館及び開館時間の変更（～4月）
4月	「H23年度県央地区公共図書館連絡協議会」会長市
6月	学校図書室データ整備事業（～10月。伊勢原中学校）
7月	夏期節電休館実施（～8月。全日休館7日、半日休館4日）
平成24年 4月	図書館担当職員6名から5名（館長・維持管理担当を含む）に。
平成25年 2月	雑誌スポンサー制度公募（10誌／7社より）
4月	「伊勢原市子ども読書活動推進指針」を策定
4月	どれだけよんだか手帖配布開始
4月	図書館開館25周年を記念し、毎月25日を図書館資料の貸出数を2倍にする貸出倍デーとした（平成26年3月まで）
平成26年 9月	電機設備（電気ケーブル）故障の為臨時休館（16日～24日）
平成27年 2月	市民ボランティアとの協働実現を目的として「図書館サポーター講座」開催（全2回）
4月	「神奈川県図書館協会」研修委員長市（～平成28年度まで）
5月～12月	冷暖房設備の更新工事
6月	「図書館サポーター」の設立及び育成研修の実施開始
10月	図書館電算システムのリース契約を締結・長期継続契約（5年間（H32年9月まで）NECネクサソリューションズ） 第6期図書館コンピュータシステム本稼働（NECネクサソリューションズ：Lics-Re2 クライアント/サーバ型） 読書手帖用ラベルシール印刷機を導入 AVコーナーでWi-Fi利用開始
平成28年 7月	市内在住シナリオ作家 金子裕氏より脚本等著作を寄贈される。
平成29年 1月	図書館流通センター（TRC）マーク導入
2月	児童図書コーナーへ『こみち文庫』を開設（市民ファンド寄附金による）
平成30年 2月	プロポーザル方式による貸出等業務委託業者の選考を実施
3月	「第2次伊勢原市子ども読書活動推進指針」を策定 ポータブルDVDプレーヤーの館内利用貸出を開始 機器の老朽化により、レーザーディスク、ビデオテープの館内試聴を終了
4月	「3市2町公立図書館連絡協議会」会長市（～令和元年度まで）
5月	図書館開館30周年記念冊子「楽都VI」発行
10月	機器の老朽化により、レーザーディスクによるAVホール映画会の開催を終了
平成31年 4月	「H31年度県央地区公共図書館連絡協議会」会長市
令和元年 5月	AVコーナーを改修工事のため閉室（5月7日～7月1日）
7月	AVコーナーをゆったり読書コーナーとしてリニューアル開設
10月	台風19号による臨時休館（10月12日）
令和2年 3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館（3月6日～6月15日）

4 組織及び事務分掌

(1) 組織（令和3年4月1日現在）

図書館	職員数	3名（うち有資格者2名）
	専門員	1名（うち有資格者0名）
	会計年度任用職員	5名（うち有資格者0名）
	委託業者	23名（うち有資格者17名）

(2) 図書館・子ども科学館事務分掌



- ア 図書館及び子ども科学館の総合的企画及び調整に関すること。
- イ 施設、設備の維持及び管理に関すること。
- ウ 教育施設及び関係団体との連絡調整に関すること。
- エ 市内の小学校並びに中学校の教育課程に基づく授業への協力及び援助に関すること。
- オ ボランティアの育成、指導に関すること。
- カ 広報活動に関すること。
- キ 図書館協議会に関すること。
- ク 図書館資料の収集、整理及び保存に関すること。
- ケ 図書館資料の閲覧及び貸出に関すること。
- コ 読書案内、資料相談等の情報提供に関すること。
- サ 読書会、研究会、講演会等に関すること。
- シ 他の図書館、学校、公民館等の関係機関との連絡、協力及び図書館資料の相互貸借に関すること。
- ス 子ども科学館運営協議会に関すること。
- セ 子ども科学館入館料及び観覧料に関すること。
- ソ 子ども科学館の展示物等に関すること。
- タ 子ども科学館のプラネタリウム等に関すること。
- チ 科学に関する教育普及活動に関すること。

5 施設及び運営の概要

(1) 施設概要

ア 所在地	〒259-1142 伊勢原市田中76番地
イ 敷地面積	3,888.78㎡
ウ 建築面積	2,921.25㎡
エ 延床面積	8,036.16㎡
	図書館 3,133.92㎡
	子ども科学館 2,675.69㎡
	共用部分 2,226.55㎡
	(注) 共用部分を按分した図書館の延床面積は3,856.49㎡。 ただし、駐車場、バルコニーの815.29㎡は含まれない。
オ 構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階 地上4階 ペントハウス

(2) 部屋別面積（図書館専用面積）

場 所		面 積 m ²	場 所		面 積 m ²
1 階	一般図書室 (内: 畳コーナー)	9 4 9.30 (2 0.93)	2 階	児童図書室 (内: ヤングアダルトコーナー)	4 5 8.06 (1 8 0.93)
	レファレンス室	1 0 5.19		ゆったり読書コーナー	2 2 8.08
	会 議 室	9 3.60		視聴覚ホール	1 4 4.91
	対面朗読室	1 5.58		おはなしのへや	2 5.49
	事 務 室	2 3 3.26		そ の 他	1 0 8.60
	そ の 他	2 9 2.06		小 計	9 6 5.14
	小 計	1, 6 8 8.99			
			地階	地下書庫	3 8 4.28
				そ の 他	9 5.51
				小 計	4 7 9.79
			合 計		3, 1 3 3.92

(3) 各階施設概要

- 地下2階 …… 図書館（保存書庫）、中央監視室、機械室、電気室等
 地下1階 …… 図書館（保存書庫）
 1 階 …… 図書館 一般図書室、レファレンス室、対面朗読室、会議室、事務室、電算室等
 2 階 …… 図書館 児童図書室、YA(ヤングアダルト)コーナー、ゆったり読書コーナー、AV(視聴覚)ホール、録音室、視聴覚資料室等
 科学館 展示室1、パソコン室、工作/実験室、事務室等
 3 階 …… 科学館（展示室2、展示準備室等）
 3～4階 …… 科学館（プラネタリウム室等）
 ペントハウス …… 科学館（天体観測室）

(4) 図書館蔵書収容能力（平成15年度書架増設）

ア 開架（1・2階）	……………	1 7 0, 0 0 0 冊
イ 閉架（地下1・2階）	……………	1 6 0, 0 0 0 冊
		3 3 0, 0 0 0 冊

(5) 館内利用案内

- ア 一般図書室〔1階112席〕
 利用者開放端末機（OPAC）5台を設置するほか、読書手帳シール印刷用端末機（セルフサービス）で、自分の借りている資料の書名等をプリントできる。
 イ レファレンス室〔1階17席（うち1席は車いす用）〕
 辞書、事典、年鑑等の調査研究のための図書資料及び伊勢原や神奈川に関する郷土・行政資料を備えている。窓際の7席は、社会人専用席。レファレンスカウンターでは調査、相談に応じている。
 ウ 対面朗読室〔1階〕
 視聴覚障がい者に対面朗読室で図書資料の朗読サービスを行っている。
 エ たたみコーナー〔1階8席〕
 畳の上で、くつろいで読書のできるスペース。大活字本が置かれている。
 オ ミニギャラリー〔1階〕
 1階ロビーを市内で活動する団体、又は個人に展示スペースとして開放している。
 カ インターネットコーナー〔4席〕
 一般図書室内に、インターネットを利用できるパソコン4台を、一般利用者に設置している。
 キ 児童図書室〔2階30席〕
 児童書、絵本、図鑑等、子ども達の発育、発達に合わせた様々な本を用意している。紙芝居や子ども向けの雑誌、一般向けの児童書案内の本もある。
 ク おはなしのへや〔2階〕
 ボランティアによるおはなし会が定期的に行われている。通常は利用者に開放されているので、こ

- の中で自由に読書を楽しむことができる。幼児向け絵本や、読み聞かせ用大型絵本が置かれている。
- ケ ヤングアダルトコーナー〔2階30席〕
中高生を中心とした若い世代の人たちを対象に、多様な図書を収集している。
 - コ ゆったり読書コーナー〔2階〕
パソコンや学習のためのための自習席28席、パソコン専用コーナー6席、視聴コーナー4席で構成されるスペース。令和元年度に老朽化した視聴ブース等の撤去及び床補修を行い、自習机を搬入してAVコーナーをリニューアルした。伊勢原市インフォメーションコーナー及びフリーWi-Fiを設置。AVカウンターでは、視聴覚資料の館外貸出及び申込席の受付を行う。
 - サ AV(視聴覚)ホール〔2階80席〕
講演会や子ども向け事業など多様な利用層に向けて催しが行われている。
 - シ AV(視聴覚)ライブラリー〔2階〕
プロジェクターなどの機材を、市内の団体に対して貸出を行っている。
 - ス バリアフリー
館内には、誰もが快適な読書を楽しめるように車椅子やベビーカー、拡大読書器を配置するとともに、障がい者を含め誰でも利用できるみんなのトイレ等が設置されている。

(6) 開館時間、休館日

- ア 開館時間 午前9時から午後7時まで(土・日、祝日は午後5時まで)
1月4日(4日が月曜日の場合は、翌日)は、正午開館
- イ 休館日 毎週月曜日(祝日を除く)、第1水曜日(館内整理日)
祝日(昭和の日を除く)の翌日(祝日の翌日が土・日・月曜日の場合は火曜日)
3月中及び9月中のそれぞれ4日間(資料特別整理期間)
年末年始(12月29日から1月3日)

(7) 貸出冊数等

- ア 個人貸出
 - (ア) 1人につき図書資料(カセットテープを含む)……………10点
 - (イ) CD、ビデオテープ……………3点
 - ◇ いずれも利用期間は2週間(障がい者郵送貸出は4週間)
- イ 団体貸出
 - 1団体につき図書資料(カセットブック・CDブックを含む)……………無制限
 - ◇利用期間は4週間

6 伊勢原市図書館協議会

(1) 概要

伊勢原市図書館協議会は、図書館法第14条に規定されており、図書館の運営に関し館長の諮問に応じ、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対し意見を述べる機関である。

(2) 協議内容

年1回開催。図書館の運営等について意見をいただいた。

- (3) 委員 任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日 令和3年3月31日現在(敬称略・順不同)

	職名	氏名	備考
1	会長	齋藤道子	学識経験者
2	副会長	小瀬村一郎	社会教育関係者
3	委員	田本美佐子	社会教育関係者
4	委員	大高敏夫	学校教育関係者
5	委員	橋口龍郎	学校教育関係者
6	委員	田原礼子	学識経験者
7	委員	増田美奈子	公募市民

7 令和3年度当初予算

(1) 歳入

単位：円

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	備 考
行政財産目的外使用料	119,000	119,000	0	
雑 入	155,000	136,000	19,000	
合 計	274,000	255,000	19,000	

(2) 歳出

単位：円

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	備 考
施設維持管理費	82,922,000	89,011,000	-6,089,000	子ども科学館分を含む
図書館運営事業費	90,172,000	85,436,000	4,736,000	
図書購入費	10,225,000	10,225,000	0	新刊、リクエスト資料等
逐次刊行物購入費	2,951,093	3,057,000	-105,907	新聞、雑誌等
その他	76,995,907	72,154,000	4,841,907	図書館業務委託、図書館協議会運営費 外
合 計	173,094,000	174,447,000	-1,353,000	

8 令和2年度事業実績

(1) 利用状況

項 目	令和2年度	令和元年度	項 目	令和2年度	令和元年度
開館日数（日）	216	266	C D館内利用点数（点）	24	331
入館者数（人）	177,478	283,216	D V D館内利用点数（点）	105	357
個人貸出冊数（冊）	361,001	441,785	C D館外貸出点数（点）	3,600	4,234
個人貸出者数（人）	95,802	127,977	ビデオテープ貸出点数（点）	18	31
個人登録者数（人）	22,916	21,498	インターネットコーナー利用件数（件）	2,435	5,550
リクエスト冊数（冊）	25,268	26,640	パソコンコーナー利用者件数（件）	1,724	2,569
レファレンス件数（件）	8,217	8,419	会議室学習室開放日数（日）	63	121
コピー件数（件）	896	1,441	会議室学習室利用人数（人）	639	833
団体貸出冊数（冊）	919	1,789			

(2) 蔵書状況

資 料 名	令和2年度	令和元年度	
図書資料（冊）	一 般	222,570	229,943
	児 童	84,491	85,689
	小 計	307,061	315,632
雑誌資料（冊）	一 般	9,082	9,417
	児 童	291	285
	小 計	9,373	9,702
A V資料（点）	C D	6,310	6,308
	L D	282	299
	D V D	381	375
	ビデオテープ等	587	848
	16ミリフィルム	240	240
	小 計	7,800	8,070
合 計（点）	324,234	333,404	

(3) サービス指標

指標とする項目	単位	令和2年度	令和元年度
a 本市人口（令和3年4月1日現在）	人	101,689	102,046
b 個人登録者数	人	22,916	21,498
c 図書館資料総利用数（CD・DVDの館内利用を含む）	点	364,748	446,738
d 図書館資料総点数（図書・雑誌・AV）	点	324,234	333,404
e 図書・雑誌資料個人貸出冊数	冊	361,001	441,785
f 図書・雑誌資料個人貸出者数	人	95,802	127,977
g 図書・雑誌資料蔵書冊数	冊	316,434	325,334
h 市人口における利用者登録率 ($b/a \times 100$)	%	22.5	21.1
i 市民1人当たりの図書館資料利用点数 (c/a)	点	3.6	4.4
j 図書館資料1点当たりの年間利用回数（図書館資料回転率） (c/d)	回	1.1	1.3
k 市民1人当たりの図書館資料（図書・雑誌・AV）点数 (d/a)	点	3.2	3.3
l 市民1人当たりの図書・雑誌資料貸出冊数 (e/a)	冊	3.6	4.3
m 登録者1人当たりの図書・雑誌資料貸出冊数 (e/b)	冊	15.8	20.6
n 登録者1人当たりの図書・雑誌資料貸出回数 (f/b)	回	4.2	6.0
o 貸出1度当たりの図書・雑誌資料平均貸出冊数 (e/f)	冊	3.8	3.5
p 図書・雑誌資料1冊当たりの年間貸出回数（蔵書回転率） (e/g)	回	1.1	1.4
q 市民1人当たりの図書・雑誌資料蔵書冊数 (g/a)	冊	3.1	3.2



図書館サポーター企画による一般特集架
「本の表紙は旅のドア」
令和2年12月～令和3年2月開催

テーマは旅。遠くへ行きたい、どこかへ行きたい。
実在の場所でなくても、はるかな宇宙でも、そして時空の
彼方へも。本の中ならどこへでも行けます！（図書館ニュー
ース2020年12月号より）
コロナ禍での外出制限を意識した読書推進活動。

(4) 令和2年度のあゆみ（※ゴシック字は、新型コロナウイルス感染症関連動向）

- 4月 1日 臨時休館を4月30日まで延長（市内公共施設と同様）
臨時休館対応として、臨時貸出窓口をミニギャラリーに設置し、予約図書等の貸出開始
令和2年度雑誌スポンサーが決定（9社16誌）
- 7日 7都府県に5月6日までの間、緊急事態宣言
- 13日 臨時貸出窓口を停止、全面休館
- 16日 全国に5月6日までの間、緊急事態宣言
- 5月 1日 臨時休館を5月7日まで再延長（市内公共施設と同様）
- 7日 全国の緊急事態宣言が5月末まで延長
- 8日 臨時休館を5月末までに3度目の延長（市内公共施設と同様）
- 14日 39県の緊急事態宣言の解除（8都道府県は、5/25）
- 20日 臨時貸出窓口を再開し、予約図書等の貸出を再開
- 25日 8都道府県の緊急事態宣言の解除
- 6月 2日 臨時休館を6月14日まで4度目の延長（市内公共施設と同様）
臨時窓口等でのサービス拡大
- ・ 郵送等による新規登録受付
 - ・ 電話による複写受付
 - ・ 電話による所蔵照会及び在庫資料取り置き
- 15日 月曜定期休館日
- 16日 一部開館開始
（開館時間）午前9時～午後5時
（再開サービス）
- ・ 一般図書室への立ち入り
 - ・ 児童図書室、ヤングアダルトコーナーへの立ち入り
 - ・ 館外貸出資料の貸出・返却
 - ・ 予約資料、取置資料の貸出
 - ・ 利用者登録、臨時カード発行
 - ・ 予約/リクエストカードの受付
- （感染防止対策）
- ・ 窓口にビニールカーテン設置
 - ・ 入口及び各カウンターに消毒液を設置
 - ・ フロアにソーシャルディスタンスマークを設置
 - ・ 返却資料のふき取り（7月2日以降、返却資料の翌日配架に変更）
 - ・ 注意喚起ポスター掲示及び館内放送
 - ・ トイレ、ドアノブ等の消毒
 - ・ ブックポストを24時間開放
 - ・ 貸出冊数を20冊、6点までに倍増
- 「かわいそうな本たち展」開催（～8月30日）
- 24日 新聞・雑誌の閲覧を再開
1階閲覧席を1/2程度に回復
- 26日 レファレンス室の入室、コピー機の使用を再開
伊勢原中央ロータリークラブより液晶プロジェクター、雑誌「世界」1年分寄贈
- 7月 2日 平日夜間延長開館を再開
2階閲覧席を1/2程度に回復
ゆったり読書コーナー及びAVコーナー再開
館内OPAC機、インターネットコーナー、拡大読書器等の利用再開
館内での所蔵照会、レファレンス、書庫出納、貸出延長受付再開
- 17日 野の会活動再開（令和2年度総会開催）
- 8月 おはなし会に代わる読書啓発活動として、おはなしばる～んのおすすめ本コーナーを児童図書室に設置

8月22日	図書館サポーター活動再開（全体会開催）
9月 1日	資料特別整理及び電算システム更新のための休館
～11日	
12日	利用者用の本の除菌機を導入 会議室の学習室開放を再開 「福明子先生作品展」開催（～10月3日）
18日	対面朗読サービス再開
10月 1日	第7期図書館電算システム本稼働（LiCS-Re for SaaS NECネクサソリューションズ社クラウド型） ミニギャラリー「景の会水彩画展」開催（～14日） どれだけよんだか手帖新デザイン「クルリン」「浮世絵」配付開始
8日	「伊勢原の民話絵本展～若林京子作品集～」開催（～29日）
17日	ミニギャラリー「紙芝居ワシの育て子原画展」開催（～29日）
24日	子ども読書フェスタ開催（～11月15日）
11月 1日	秋から冬の読書マラソン大会開催（～2月28日）
5日	ミニギャラリー「ミエリョウジ伊勢原美博～ラ!!ハセイギツア～」開催（～15日）
18日	「読書マラソン大会メダリストの紹介」開催（～令和3年4月6日）
25日	伊勢原小学校2年生学校利用受入（12月1日、3日あわせて136名）
12月 1日	国立国会図書館デジタル化資料閲覧サービスを開始
15日	成瀬小学校2年生学校利用受入（16日あわせて115名）
25日	冬休みおたのしみ福袋貸出（～26日）
28日	
～1月 4日	年末年始休館
1月 5日	正午開館 ミニギャラリー「第10回木村たくみ小品展」開催（～15日）
8日	4都県に2度目の緊急事態宣言（～2月7日） 市内の公共施設は、図書館等一部施設を除外し休館 館内ボランティア活動を休止
13日	1階閲覧席の一部撤去を追加（6席） 学習室開放を休止 注意喚起のための定期館内放送を再開
20日	館内トイレ手洗いの自動水栓化
2月 2日	令和3年度雑誌スポンサー募集開始
4日	利用者用シールプリンターに非接触型バーコードリーダーを導入
8日	4都県の緊急事態宣言を再延長（～3月7日）
26日	館内ボランティア活動再開（対面朗読サービス）
3月 2日	資料特別整理休館
～4日	
8日	4都県の緊急事態宣言を再々延長（～21日） 児童図書室外国文学書架を拡張
11日	平塚信用金庫より児童書約10万円相当寄贈
16日	ミニギャラリー「蕙の会による書道展」開催（～28日）
21日	4都県の緊急事態宣言を解除、神奈川県は4月21日までをリバウンド防止期間と定め、外出自粛や営業時間の短縮を引き続き要請

(5) 読書啓発事業

令和2年度は、講演会・おはなし会等の集会事業は開催を見送り、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮して展示等の読書啓発事業を実施した。

ア 子ども読書フェスタ 2020

例年、4月23日の子ども読書の日及びこどもの読書週間に合わせて開催しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館期間と重なったため、秋の読書週間に合わせ、感染症拡大防止に配慮した内容で開催した。

開催期間 令和2年10月24日（土）～11月15日（日） 23日間（開館日18日）

取組項目	内容	詳細
おすすめ本のセット貸出 （ボランティア協働）	図書館職員と読み聞かせボランティアが、成長年齢にあわせて選書した児童書等を、3冊セットにして、希望する利用者に貸出提供し、期間中、144セット（計432冊）を貸出した。	カテゴリ別貸出セット数 幼児向け 51セット 小学生A 38セット 小学生B 23セット 中学生 7セット チャレンジ 4セット おはなしばる～ん 14セット なないろらんぷ 7セット
読書普及等活動サークル等による作品展示 （ボランティア協働）	図書館を活動拠点にするサークル等の活動内容の発表展示を、1階一般図書室内ガラスケース及び2階児童図書室壁面掲示スペースにて行った。	10/8～10/29 ガラスケース 伊勢原の民話絵本展～若林京子作品集～ 若林京子氏 11/5～11/17 ガラスケース 手づくり絵本展 伊勢原手作り絵本の会 10/24～11/15 壁面掲示 幻の春のおはなし会・空想秋のおはなし会 なないろらんぷ 10/24～11/15 壁面掲示 2020 児童文学井戸端会議はこんな本を読みました 児童文学井戸端会議
リサイクル図書の提供	1階おやくだちコーナー及び2階情報コーナーで、児童書や絵本を中心に、図書館除籍資料等を市民提供した。	一般書・雑誌 828冊 児童書・絵本 526冊
館内装飾及び図書館キャラクターペーパーサートの作成・配布（ボランティア協働）	図書館サポーターが作成したペーパーサート（200本）等を子どもを中心とした来館者に配布したほか、手作りのガーランドで児童図書室等を壁面装飾した。	ペーパーサート配布 200本

イ 秋から冬の読書マラソン大会

図書館電算システムメニューを利用した読書啓発事業を実施。貸出した図書資料が、予め定められた目標冊数に達すると、図書館ホームページの個人メニューでメダルを獲得する。達成した貸出冊数により、獲得メダルの色が銅・銀・金へと変化することで、読書のきっかけづくりとした。また、ホームページとは別に、金メダルの目標冊数に到達された方10名（カウンター申込み先着順）には、図書館サポーター手作りの金メダルと賞状を授与した他、図書館が定めた期間内にお申出いただいた方全員に、賞状と記念品を授与した。

実施期間	対象者及び設定冊数	申請者
令和2年11月1日（日）～ 令和3年2月28日（日）	対象者：期間内貸出者 100冊＝金メダル、80冊＝銀メダル、50冊＝銅メダル	53人

ウ 冬休みおたのしみ福袋

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した読書啓発活動の一環として、年末年始期間に、子どもたちにより多くの本に触れる機会を提供することを目的に、福袋仕様のリサイクル紙袋に、児童図書を3冊1セットとして入れ、30セットを貸出した。また、福袋には、どれだけよんだか手帖や雑誌付録等のプレゼントを入れた。令和2年12月25日から貸出を開始し、26日中に予定セット数の貸出を完了した。

エ お役立ち文庫

資料等の再利用を図るため、図書館除籍資料及び受入しない寄贈資料の一部を、年間を通じて市民に提供した。**新型コロナウイルス感染症拡大防止への配慮として**、常設コーナーに加えて2階情報コーナーにもコーナーを設置して、分散提供した。年間提供冊数 10,410冊(うち図書館除籍資料 10,380冊)

オ 『どれだけよんだか手帖』の配付

読書普及活動の一環として、読んだ本の書名等を記録できる図書館オリジナルの読書手帖を図書館窓口や行事・学校利用等の実施時に配付。手帖の絵柄は、図書館キャラクター等の全6種類があり、一定冊数ごとに窓口でスタンプを押し、手帖1冊分を読了すると新しい手帖をもらうことができる。自分で読んだ本や人に勧めたい本の記録、子育て中に子どもと一緒に読んだ本の記録など、様々な利用に供している。令和2年度配付冊数 987冊

カ 『特集架』

一般図書室、児童図書室内に設けた特集コーナーで、テーマに沿って集めた図書の展示、貸出を実施した。

	一般特集書架	児童特集架1	児童特集架2	YA 特集架1	YA 特集架2
6月	おカネヱの話(図書館サポーター人気企画再展示)	夏の本	夏のすいせん図書	科学道 100冊 2019	この本、読んでみませんか?
7月	ゆっくり…ゆったり(図書館サポーター企画)				
8月					
9月	認知症を理解する本	秋の本	ハロウィンの本		
10月	読むシネマ(図書館サポーター企画)		クリスマスの本		
11月					
12月	本の表紙は旅のドア(図書館サポーター企画)	冬の本	千支の本	科学道 100冊 2020	
1月					
2月					
3月	こころといのちのサポートコーナー	春の本	1年生の本		

(6) 市内小中学校との連携

ア 移動教室の受入

市内小学校の学習活動の充実のため、学習教育活動の場としての受入をした。

日程・受入数 令和2年11月25日(水)伊勢原小学校 39人(2年生)
 12月1日(火)伊勢原小学校 38人(2年生)
 12月3日(木)伊勢原小学校 38人(2年生)
 12月15日(火)成瀬小学校 68人(2年生)
 12月16日(水)成瀬小学校 68人(2年生)

(7) 市民ボランティアとの協働

ア 令和2年度図書館登録団体・ボランティア（令和2年4月現在）

団体名	会員数等	団体名	会員数等
図書館朗読・録音ボランティア野の会	18人	絵本を読む会	8人
おはなしばる〜ん	17人	おとうさん・おじいちゃんのおはなし会	6人
なないろらんぷ	12人	図書館サポーター	8人
伊勢原手づくり絵本の会	20人	図書館朗読・読み聞かせボランティア	13人
児童文学井戸端会議	9人	図書館手芸・修繕ボランティア cucito	4人

イ ボランティア団体等が主体として実施した図書館事業

事業名称	主たる対象	活動団体名等	開催回数	延従事者数	参加者数等	備考
対面朗読 (プライベートサービス)	視覚障がい者	野の会	9	18	9	従事者に見学者を含まない

ウ 図書館事業への参加協力（再掲）

事業名称	主たる対象	活動団体名等	開催回数	延従事者数	参加者数等	備考
子ども読書フェスタ (期間中の展示、おはなし会、対面朗読体験等への協力)	入館者	おはなしばる〜ん、なないろらんぷ、手づくり絵本の会、児童文学井戸端会議、図書館サポーター	1	66	15,895	参加団体等の会員数を延べ従事者数とした 期間中の延べ入館者数を参加者数とした 詳細は、p14のとおり
冬休みおたのしみ福袋	入館者	図書館サポーター	1	7	30	貸出した福袋数を参加者数等とした

エ その他のボランティア活動

事業名称	活動団体名等	作業回数	延従事者数	作成点数等	備考
録音図書の作成	野の会			2	視覚障がい者用録音図書作成点数
CDブックの作成	野の会			3	一般貸出用CDブック作成点数
おはなしばる〜んのおすすめ本	おはなしばる〜ん			391	選定・貸出した図書数を作成点数とした
特集架準備	図書館サポーター	3	19		
特集架設営	図書館サポーター	1	6		
行事記念品の作成	図書館サポーター	2	13	10	読書マラソン記念メダル

※作業回数、延べ従事者数は確認できた館内作業による

9 利用状況統計

(1) 令和2(2020)年度図書館利用統計

開館 日数 (日)	入館者数 (人)	貸出者数 (個人のみ) (AVを含む) (人)	個人図書貸出冊数			個人雑誌貸出冊数			相互	課題図書 (冊)	合計 (冊)	団体貸出 (冊)	新規 登録者 (個人) (人)	リクエスト 点数 (点)	VPLS 件数 (件)	コピー 件数 (件)	館内視聴利用			館外貸出			パソコン席			インター ネット席 (件)	学習室(会議室) 開放			
			一般 (冊)	児童 (冊)	小計 (冊)	一般 (冊)	児童 (冊)	小計 (冊)									CD (点)	DVD (点)	合計 (点)	CD (点)	VT (点)	貸出用パソコン		合計 (件)	開放日 (日)		利用人数 (人)			
																						Wi-Fi 専用 (件)	ノート パソコン (件)							
4月	(11)	0	723	1,074	233	1,307	136	3	139	114	0	0	985	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—
5月	(11)	0	504	684	166	850	169	0	169	0	0	1	552	0	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	—	—	
6月	13	7,865	4,229	9,795	6,679	16,474	633	10	643	63	49	17,229	25	105	1,889	985	28	0	0	0	62	0	0	0	0	0	0	—	—	
7月	25	18,460	9,398	20,141	13,083	33,224	1,036	28	1,064	208	89	34,585	32	119	2,554	973	105	0	20	20	360	0	13	14	120	147	210	—	—	
8月	25	24,554	11,231	23,321	18,203	41,524	1,058	48	1,106	277	126	43,033	85	177	2,303	966	100	13	18	31	480	0	8	28	253	289	353	21	189	
9月	16	15,504	7,694	16,552	11,619	28,171	737	24	761	159	6	29,097	174	99	1,785	659	67	2	5	7	345	0	6	16	105	127	240	8	60	
10月	26	21,121	10,530	22,130	14,653	36,783	966	48	1,014	213	0	38,010	195	116	2,454	848	134	5	15	20	382	0	15	42	192	249	488	9	81	
11月	23	19,388	9,868	20,830	15,524	36,354	940	44	984	169	0	37,507	179	124	2,341	827	100	2	14	16	356	0	7	29	214	250	282	11	167	
12月	23	17,565	10,124	22,578	15,592	38,170	939	52	991	188	0	39,349	53	95	2,409	801	96	1	6	7	411	0	9	46	195	250	284	9	104	
1月	23	17,773	10,691	23,113	16,443	39,556	1,023	37	1,060	219	0	40,835	54	91	2,736	786	90	0	7	7	430	18	10	14	149	173	199	5	38	
2月	21	17,641	10,264	22,860	15,421	38,281	1,001	38	1,039	240	0	39,560	45	87	2,564	747	88	0	9	9	363	0	21	18	94	133	172	0	0	
3月	21	17,607	10,546	22,123	15,842	37,965	972	46	1,018	234	0	39,217	77	97	2,696	625	88	1	11	12	383	0	6	10	90	106	207	0	0	
合計	216	177,478	95,802	205,201	143,458	348,659	9,610	378	9,988	2,084	270	361,001	919	1,111	25,268	8,217	896	24	105	129	3,600	18	95	217	1,412	1,724	2,435	63	639	

令和2年3月6日～6月15日の間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館。臨時休館期間中、4月1日～12日及び5月20日～6月14日の休館日を除く34日間、臨時窓口を開設し館外貸出等を実施。

(3) 個人登録・貸出状況（図書・雑誌・AV）

単位；人

項目	未就学児	小学生	中学生	高校生以上	20代	30代	40代	50代	60代	70上	合計
登録者数	627	2269	1143	1073	1953	2716	4082	2635	2465	3953	22,916
市内	528	1,835	984	950	1593	2,198	3,191	1,939	1,751	2,989	17,958
市外	99	434	159	123	360	518	891	696	714	964	4,958
新規登録者数	113	97	10	55	181	261	148	89	88	69	1,111
市内	93	74	5	43	142	202	105	53	57	48	822
市外	20	23	5	12	39	59	43	36	31	21	289
実利用者数	326	712	198	238	480	887	1,258	898	984	1,498	7,479
市内	276	614	172	210	397	728	1,010	675	701	1,174	5,957
市外	50	98	26	28	83	159	248	223	283	324	1,522
延貸出者数	4,154	7,803	1384	1,112	3,330	9,238	15,865	14,160	16,234	22,524	95,804
市内	3,636	6,345	1223	944	2,400	7,552	12,717	10,680	11,628	17,532	74,657
市外	518	1,458	161	168	930	1,686	3,148	3,480	4,606	4,992	21,147
貸出点数	26,610	47,887	6,205	4,217	10,121	41,963	57,007	40,478	50,753	79,378	364,619
市内	23,244	38,939	5,319	3,552	7,672	34,594	46,734	30,518	36,435	61,420	288,427
市外	3,366	8,948	886	665	2,449	7,369	10,273	9,960	14,318	17,958	76,192

登録者数とは；5年以内に貸出実績のある登録利用者数

新規登録者数とは；令和2年度中に新たに登録された利用者数

実利用者数とは；令和2年度中に貸出実績のある登録利用者数

延貸出者数とは；令和2年度中の貸出者累計数

貸出点数とは；個人館外貸出点数合計

(4) 資料別個人貸出冊数（図書・雑誌）

単位；冊

項目	令和2年度	令和元年度	増減
一般書	205,201	256,275	△ 51,074
児童書	143,458	170,882	△ 27,424
課題図書	270	364	△ 94
一般雑誌	9,610	11,359	△ 1,749
児童雑誌	378	535	△ 157
相互貸借資料	2,084	2,370	△ 286
合計	361,001	441,785	△ 80,784

(5) 状況別貸出者数（図書・雑誌・AV）

単位；人

項目	令和2年度	令和元年度	増減
通常窓口貸出	83,625	117,013	△ 33,388
再発行貸出	493	654	△ 161
臨時貸出	535	929	△ 394
延長貸出	11,149	9,381	1,768
合計	95,802	127,977	△ 32,175

通常窓口貸出とは；持参した利用者カードによる貸出、延長貸出

再発行貸出とは；紛失等の理由で再発行した利用者カードによる貸出

臨時貸出とは；利用者カードの持参忘れによる臨時対応貸出

延長貸出とは；利用者自身が貸出中資料の貸出期限を2週間延長する貸出

(6) 団体登録・貸出状況（図書）

項目	令和2年度	令和元年度	増減
登録団体数（団体）	118	104	14
実貸出団体数（団体）	18	38	△ 20
団体貸出冊数（冊）	919	1,789	△ 870

(7) レファレンス件数

単位；件

項 目	令和2年度	令和元年度	増 減
利用案内	4,080	2,980	1,100
所蔵案内	3,975	5,129	△ 1,154
調査相談（窓口・電話・文書）	162	310	△ 148
合 計	8,217	8,419	△ 202

(8) 複写件数

項 目	令和2年度	令和元年度	増 減
複写件数（件）	896	1,441	△ 545
複写枚数（枚）	5,720	9,069	△ 3,349

(9) 予約／リクエスト

単位；点

項 目	令和2年度	令和元年度	増 減	
受 付	窓口 予 約	3,280	4,220	△ 940
	WEB 予 約	18,672	18,705	△ 33
	リクエスト	3,316	3,715	△ 399
計	25,268	26,640	△ 1,372	
終 了	提 供	25,244	26,565	△ 1,321
	提供不可	43	75	△ 32
計	25,287	26,640	△ 1,353	

(10) 相互貸借

単位；冊

項 目	令和2年度			令和元年度		
	貸出冊数	借受冊数	計	貸出冊数	借受冊数	計
県下公共図書館	2,471	2,139	4,610	2,776	2,619	5,395
県外図書館	0	2	2	0	1	1
国会図書館	0	0	0	0	0	0

(11) 広域利用登録者

単位；人

居住地	令和2年度	令和元年度	増減		令和2年度	令和元年度	増減
厚木市	1,306	1,223	83	平塚市	1,731	1,615	116
綾瀬市	16	15	1	大和市	15	13	2
海老名市	69	60	9	愛川町	7	6	1
相模原市	47	45	2	大磯町	39	33	6
座間市	25	20	5	二宮町	22	22	0
秦野市	1,411	1,305	106	清川村	38	35	3

(12) 東海大学付属図書館相互利用登録者

単位；人

令和2年度	令和元年度	増 減
0	35	△35

※ 数値は東海大学から提供

※ 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、令和2年度から学外利用は無期限休止

(13) 障がい者サービス

項 目	令和2年度	令和元年度	増 減
登録者数（人）	13	13	0
図書郵送貸出（冊）	55	0	55
録音図書（カセットテープ・CD）郵送貸出（点）	105	55	50
対面朗読（回）	9	21	△ 12
資料製作数（点）	5	5	0

(14) 窓口センター図書返却ブックポスト

単位；点

	令和2年度	令和元年度	増 減
駅窓口センター	7,890	12,255	△ 4,365
総返却冊数(本館含む)	336,576	429,359	△ 92,783

(15) 弁償冊数

単位；冊

項 目	令和2年度	令和元年度	増 減
弁償件数	43	35	8
(現物弁償)	38	24	14
(代替弁償)	0	0	0
(現 金)	5	11	△ 6
免 除	79	108	△ 29
そ の 他	1	2	△ 1
合 計	123	145	△ 22

(16) 貸出ベスト10

ア 一般図書

順位	書 名	著 者	出 版 社	昨年 順位
1	暗約領域	大沢 在昌	光文社	
2	清明	今野 敏	新潮社	
3	蜜蜂と遠雷	恩田 陸	幻冬舎	1
4	素敵に日本人	東野 圭吾	光文社	4
5	危険なビーナス	東野 圭吾	講談社	6
〃	希望の糸	東野 圭吾	講談社	
7	傲慢と善良	辻村 深月	朝日新聞出版	
8	ノーサイド・ゲーム	池井戸 潤	ダイヤモンド社	
〃	ライオンのおやつ	小川 糸	ポプラ社	
10	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	3

イ 児童図書

順位	書 名	著 者	出 版 社	昨年 順位
1	ぐりとぐらのおおそうじ	中川 李枝子	福音館書店	
2	ぐりとぐらのえんそく	中川 李枝子	福音館書店	1
3	おしりたんてい プブックおしりたんていがふたりいる!?	トルル	ポプラ社	2
〃	パオちゃんのでんしゃごっこ	なかがわ みちこ	PHP研究所	
5	おしりたんてい プブックきやまのしろいかいぶつ!?	トルル	ポプラ社	5
〃	ノンタンたいそう1・2・3	キヨノ サチコ	偕成社	
7	ノンタンぱっぱらばなし	キヨノ サチコ	偕成社	
8	アンパンマンとつみきのしろ	やなせ たかし	フレーベル館	
〃	おしりたんてい あやうしたんていじむしょ	トルル	ポプラ社	3
〃	おしりたんてい いせきからのSOS	トルル	ポプラ社	10

10 資料所蔵統計

(1) 所蔵館別所蔵冊数(図書)

単位；冊

館名	面積(m ²)	蔵書数(冊)		
		令和2年度	令和元年度	増減
伊勢原市立図書館	3,133.92	300,771	304,692	△ 3,921
伊勢原南公民館	88.44	6,290	6,330	△ 40
成瀬公民館	30.75	0	2,021	△ 2,021
大山公民館	20.13	0	1,408	△ 1,408
比々多公民館	24.57	0	1,181	△ 1,181
合計	3,297.81	307,061	315,632	△ 8,571

(2) 分類(日本十進分類法)別蔵書構成(図書)

単位；冊，%

項目	一般		児童		令和2年度		令和元年度	
	冊数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比
総記	5,342	2.4%	830	1.0%	6,172	2.0%	7,005	2.2%
哲学	9,202	4.1%	777	0.9%	9,979	3.2%	9,961	3.2%
歴史	19,105	8.6%	3,341	4.0%	22,446	7.3%	22,397	7.1%
社会科学	25,910	11.6%	3,083	3.6%	28,993	9.4%	29,823	9.4%
自然科学	11,942	5.4%	6,219	7.4%	18,161	5.9%	18,327	5.8%
技術・工業	13,484	6.1%	2,479	2.9%	15,963	5.2%	16,891	5.4%
産業	5,830	2.6%	1,504	1.8%	7,334	2.4%	7,776	2.5%
芸術	18,272	8.2%	3,443	4.1%	21,715	7.1%	22,196	7.0%
言語	3,153	1.4%	808	1.0%	3,961	1.3%	3,996	1.3%
文学	85,281	38.3%	29,862	35.3%	115,143	37.5%	119,604	37.9%
その他	25,048	11.3%	32,146	38.0%	57,194	18.6%	57,656	18.3%
合計	222,569	100.0%	84,492	100.0%	307,061	100.0%	315,632	100.0%

(3) 保管場所別所蔵冊数(図書)

単位；冊

項目	一般	児童	合計
一般図書室	100,642	0	100,642
児童図書室	471	33,614	34,085
レファレンス室	6,606	67	6,673
ヤングアダルトコーナー	6,672	4,702	11,374
閉架書庫	103,812	44,185	147,997
公民館図書室	4,366	1,924	6,290
合計	222,569	84,492	307,061

(4) 別置別所蔵冊数(図書)

単位；冊

項目	一般	児童	合計	備考
郷土・行政資料	11,392	141	11,533	
外国語図書	1,618	820	2,438	洋書等
CDブック	910	10	920	
カセットブック	238	0	238	
点字図書	488	70	558	
大活字本	1,370	0	1,370	
拡大写本	349	0	349	55タイトル
絵本	30	28,442	28,472	
紙芝居	0	2,571	2,571	
大型絵本	0	89	89	団体貸出用
大型紙芝居	0	20	20	団体貸出用

(5) 年間受入数

単位；点

項	目	購入	寄贈	その他	計
図書資料	一般	3,342	639	54	4,035
	児童	2,795	118	11	2,924
計		6,137	757	65	6,959
雑誌	一般	1,599	165	17	1,781
	児童	109	21	0	130
計		1,708	186	17	1,911
視聴覚資料	C D	0	3	0	3
	D V D	0	6	0	6
計		0	9	0	9
合計		7,845	952	82	8,879

(6) 年間除籍数

ア 事由別除籍数

単位；点

除籍事由	令和2年度	令和元年度	増減
汚・破損（利用に伴い誰とはなく汚損、破損したもの）	3,415	1,737	1,678
事故（利用者が汚損、破損したもの）	33	17	16
紛失（貸出中に行方不明となったもの）	13	18	△5
経年除籍（経年により利用されない資料を除籍したもの）	14,433	10,557	3,876
合計	17,894	12,329	5,565

※経年除籍に、所在不明による除籍及び保存年限経過による逐次刊行物除籍を含む

イ 除籍後の再利用等

単位；点

項	目	令和2年度	摘	要
市民等へのリサイクル提供用		10,380	経年除籍図書、保存年限超過雑誌等	
学校等公共施設への資料移管		656	市内小学校、地区公民館へ提供	
完全廃棄等		4,423	汚破損資料、劣化資料、弁償済資料等	

(7) 受入新聞タイトル

No.	新聞紙名	受入区分	No.	新聞紙名	受入区分
1	朝日新聞	購入	9	日刊スポーツ	購入
2	科学新聞	購入	10	日経MJ（日経流通新聞）	購入
3	神奈川新聞	購入	11	日経産業新聞	購入
4	産経新聞	購入	12	日本経済新聞	購入
5	The Japan Times	購入	13	日本農業新聞	購入
6	スポーツニッポン	購入	14	毎日新聞	購入
7	東京新聞	購入	15	読売新聞	購入
8	日刊工業新聞	購入	16	赤旗（日曜版含む）	寄贈

(8) 受入雑誌タイトル

NO.	誌名	受入区分	NO.	誌名	受入区分
1	アクアライフ	購入	64	ドライバー	購入
2	アサヒカメラ（休刊）	購入	65	ナショナルジオグラフィックス日本版	購入
3	朝日新聞縮刷版	購入	66	日経サイエンス	購入
4	アニメージュ	購入	67	日経パソコン	購入
5	家の光	購入	68	日経マネー	購入
6	ENGLISH EXPRESS	購入	69	日本カメラ	購入
7	WITH	購入	70	日本経済新聞縮刷版	購入
8	栄養と料理	購入	71	日本児童文学	購入
9	ESSE	寄贈	72	日本の科学者	購入
10	auto sport	購入	73	日本文学	購入
11	オール読物	購入	74	Newton	寄贈

12	オレンジページ	寄贈	75	猫びより	購入
13	音楽の友	購入	76	non-no	寄贈
14	家庭画報	購入	77	俳句	購入
15	からまつ	寄贈	78	Hanako	購入
16	キネマ旬報	購入	79	母の友	購入
17	きょうの健康／NHK	寄贈	80	バンドジャーナル	購入
18	きょうの料理／NHK	購入	81	PHP	購入
19	クーヨン	購入	82	美術手帖	購入
20	暮らしの手帖	購入	83	BE-PAL	購入
21	CREA	購入	84	ひよこクラブ	寄贈
22	クロワッサン	購入	85	婦人公論	購入
23	芸術新潮	購入	86	武道	寄贈
24	航空ファン	購入	87	プレジデント	購入
25	子供の科学	寄贈	88	文学界	購入
26	ゴルフダイジェスト	寄贈	89	文藝春秋	購入
27	碁ワールド	購入	90	法律のひろば	購入
28	サイクルスポーツ	購入	91	ホビージャパン	購入
29	サッカーマガジン	寄贈	92	盆栽世界	購入
30	サライ	購入	93	毎日新聞縮刷版	購入
31	サンキュ	購入	94	Mac Fan	購入
32	散歩の達人	寄贈	95	ミュージカル	購入
33	JTB時刻表	購入	96	みんなの図書館	購入
34	CQ-ham radio	購入	97	m u n d i	寄贈
35	ジュニアエラ	購入	98	MEN' S E X (休刊)	購入
36	趣味の園芸／NHK	購入	99	MEN' S C L U B	購入
37	趣味の園芸やさいの時間／NHK	寄贈	100	MOE	購入
38	ジュリスト	購入	101	モーターサイクリスト	購入
39	将棋世界	購入	102	モダンリビング	購入
40	小説W i n g s	購入	103	MONO マガジン	寄贈
41	小説新潮	購入	104	山と溪谷	購入
42	小説すばる	購入	105	ユリイカ	購入
43	新潮	購入	106	横浜ウォーカー (休刊)	購入
44	すてきにハンドメイド／NHK	購入	107	読売新聞縮刷版	購入
45	スポーツグラフィックナンバー	購入	108	ラジオ深夜便	購入
46	SUMAI no SEKKEI	購入	109	ランナーズ	購入
47	相撲	購入	110	旅行読売	購入
48	正論	寄贈	111	歴史街道	購入
49	世界	寄贈	112	レコード芸術	購入
50	セブンティーン	購入	113	WAN	購入
51	壮快	寄贈	114	AERA	購入
52	たくさんのふしぎ	購入	115	anan	購入
53	旅の手帖	寄贈	116	エコノミスト	購入
54	ダ・ヴィンチ	寄贈	117	週刊朝日	購入
55	たまごクラブ	購入	118	週刊新潮	購入
56	短歌	購入	119	週刊ダイヤモンド	購入
57	中央公論	購入	120	週刊東洋経済	購入
58	つり人	寄贈	121	週刊文春	購入
59	鉄道ピクトリアル	購入	122	週刊ベースボール	購入
60	鉄道ファン	購入	123	日経ビジネス	購入
61	テニスマガジン	購入	124	ニューズウィーク／日本版	購入
62	テルミ (手で見る絵本)	購入	125	ファミ通	購入
63	天文ガイド	購入	※寄贈にスポンサー雑誌を含む		

11 視聴覚ライブラリー

(1) 団体貸出用視聴覚機材（令和2年度）

品 目	数 量	品 目	数 量
アンプ	2 台	スクリーン	4 脚
暗幕	4 張	ビデオカメラ	1 台
映写機台	2 台	ビデオライト	1 台
液晶プロジェクター(一般用)	2 台	マイク	7 本
電源ドラム	6 巻	マイクスタンド(卓上)	1 台
16mm映写機	3 台	レーザーポインター	2 本

(2) 視聴覚資料の団体利用

単位；団体、点

項 目	令和2年度	令和元年度	増 減
登録団体数	372	373	△1
液晶プロジェクター	1	8	△7
16mm映写機	0	0	0
ビデオカメラ	0	0	0
その他	8	115	△107
マイク	5	68	△63
暗幕	0	15	△15
アンプ	3	15	△12
スクリーン	0	2	△2
電源ドラム	0	5	△5
マイクスタンド	0	5	△5
空リール	0	0	0
映写機台	0	0	0
レーザーポインター	0	5	△5
CD・MDデッキ	0	0	0
ビデオライト	0	0	0
合 計	9	123	△114

※ 登録団体数には市の部署を含む。

令和 2 年度版
伊勢原の図書館
令和 3 年 6 月発行

編集・発行 伊勢原市立図書館
〒259-1142
神奈川県伊勢原市田中 7 6 番地
TEL 0463-92-3500
FAX 0463-92-3501
ホームページ <https://www.lib-isehara.jp/>

印刷 伊勢原市